

総合計画では

前期基本計画（平成29～令和3年度）・後期基本計画（令和4～8年度）

第6次留萌市総合計画では、4つの基本理念の

「安全・安心なまち」「充実した教育と健康のまち」「活力あるまち」「コンパクトなまち」を掲げ、基本テーマの「みんなでつくるまち・ひと・きぼう 次の時代へ続く留萌」の実現を目指し、平成29年度から令和8年度までの10年間を計画期間とした「基本構想」により5年ごとの「基本計画」に基づき施策の取り組みを進めています。

後期基本計画の見直しのポイント

平成29年度から令和3年度までの前半5年の市政運営の中で「顕在化した新たな課題」

- 新型コロナウイルス感染症による施策への影響と共存
- 地域特性を活かした戦略の構築と人材育成
- 防災・減災、強靱化、危機管理への対応
- 地域教育環境の充実と地元高校の存続維持
- 公共施設の適正管理と都市機能の集約化
- 持続可能な公共交通の形成
- デジタル・トランスフォーメーション（DX）や脱炭素化など社会変革への対応 など

今般の社会ニーズや時代の変化に対応しながら、**5年後の目指す姿や数値目標の再設定**など、追加・修正しながら、**後期基本計画における方向性**の明確化など計画内容を見直します。

後期基本計画の方向性＜主な見直し事項＞

産業・港・雇用

観光・交流

- ・「地元企業応援基本条例」に基づく地域経済振興会議の設置と中小企業や創業の支援
- ・移住・定住促進（都市圏からのU I Jターン、スポーツ・文化、学力の向上を応援し、越境学生・家族の受け入れ支援）
- ・企業進出と誘致に向けた新たな支援制度の構築と、管内の未利用資源を活用した商品開発、企業支援
- ・スマート農業の推進と新規の農業、漁業就業者への支援
- ・道の駅をもいを拠点とした新たな観光グランドデザインの構築とアウトドア観光の推進
- ・関係・交流人口の創出と橋渡し、ふるさと納税の取り組み強化

健康・福祉

教育・子育て

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大抑制と検査、ワクチン体制の強化
- ・「重点医療機関」（市立病院）としての感染症病床の確保、感染症患者の受入と検査体制の整備
- ・G I G Aスクール構想の推進と未来社会を自立的に生きる力の育成
- ・中高連携や、I C T・オンラインをはじめとした地元高校への教育環境への支援の充実、強化
- ・子どもの夢を後押しし、スポーツ競技力を高めるための環境支援

防災・防犯

環境・都市基盤

- ・防災備蓄計画の見直しと共助による防災
- ・「新たな公共施設」の建替とまちなかの賑わい再生、都市機能の集約化
- ・「脱炭素社会」の実現に向けた環境啓発の推進と新たなエネルギー導入に向けた研究
- ・都市計画の見直しと公共交通網の再編、持続的な運行体制の確保
- ・行政手続きのオンライン化、I C T、A I の活用、テレワークなど地域社会のデジタル化の実現